

OKINAWA MUSIC FES



古謝美佐子
KOJA Misako



新良幸人
ARA Yukito

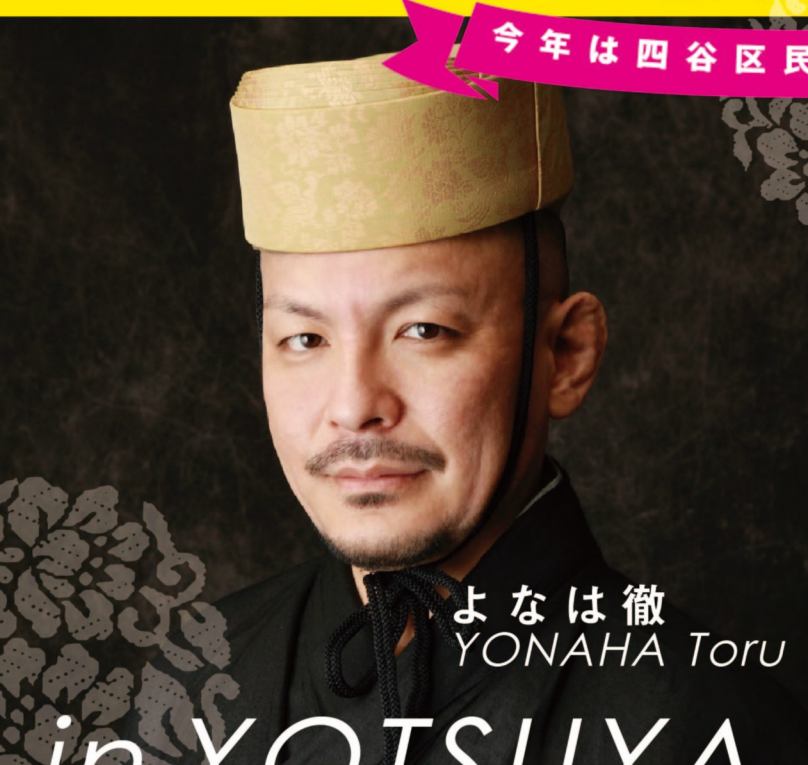
新宿エイサーまつり協力公演

沖縄音楽 フェスティバル

出演：古謝美佐子 新良幸人 よなは徹 石垣優(ex やなわらばー)

構成・演出：佐原一哉

今年は四谷区民ホールで開催!



よなは徹
YONAHA Toru



石垣優
(ex やなわらばー)
ISHIGAKI Yu

in YOTSUYA KUMIN HALL

2024年

7/27 (土)

17時開演
(16時30分開場)

四谷区民ホール
(新宿区内藤町87番地)

全席指定 4,500円 未就学児入場不可

※チケット販売の詳細は裏面をご覧ください。

主催：公益財団法人新宿未来創造財団 共催：新宿区
後援：新宿エイサーまつり大会委員会 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

新宿エイサーまつり協力公演

沖縄音楽フェスティバル

今年も四谷区民ホールで開催!

真夏の新宿の風物詩「新宿エイサーまつり」の協力公演として2005年にスタートした「沖縄音楽フェスティバル」。沖縄出身の古謝美佐子を中心に、琉球音楽を愛するミュージシャン達と楽しむ夏の宴♪同日開催の「新宿エイサーまつり」とともに、真夏の新宿を盛り上げます!

古謝美佐子 KOJIMA Misako



1954年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手。9歳でレコードデビュー。86年より坂本龍一のユニットに参加。90年より女性4名沖縄民謡グループ「ネーネーズ」にリーダーとして参加し6枚のアルバムなどを発表。1995年末に脱退後ソロ活動開始。ソロCD「天架ける橋」「廻る命」は高く評価され自作詞の守歌「壺神」は多くの歌手にカバーされ21世紀の沖縄民謡の代表曲となる。また「うないぐみ」の活動では1枚のアルバムと坂本龍一との共作シングル「弥勒世界観」を発表。その他、文楽人形やモンゴル800など他アーティストとのコラボ公演やCD参加、映画「洗骨」出演(2019)、首里城守礼門にてヨーヨーマと共演(2021)など活動は多岐に渡る。初レコーディングより60年を迎えた2023年には15年ぶりのソロCD「平和星☆願い歌」を発表した。

新良幸人 ARA Yukito



1967年沖縄県石垣市白保生まれ。11歳から八重山民謡を父親(新良幸永)に師事。17歳で八重山古典音楽コンクール最高賞を受賞。18歳より大学進学のため石垣を離れ現在那覇在住である。現在はパーシャクラブやアコースティック・パーシャのヴォーカル & 三弦奏者として、また同じパーシャクラブの太鼓・仲宗根哲(サンデー)と2人での活動も平行して行う。シングル「フナムシウタ」はTBS系「筑紫哲也ニュース23」のエンディング曲に起用。2003年11月にはソロアルバム「月虹(げっこう)」を発表。2011年10月にはテイチク・タクミノートよりピアニスト・サトウユウ子とのコラボレーションアルバム『浄夜』をリリース。モントリオール国際映画祭で2冠を受賞した映画『カラカラ』(2013年1月 全国公開)で音楽監督を担当。その他、下地イサムとのユニット・THE SAKISHIMA meeting や角松敏生、coba、夏川りみ、犬山イヌコ等のアルバムにも参加しその活躍も多方面に拡がっている。

よなは 徹 YONAHA Toru



1976年沖縄県北谷町生まれ。沖縄民謡界の中堅どころで随一の實力を持つ。民謡のみならず琉球古典音楽(野村流)の師範でもあり、歌、三線のほか、琉笛、太鼓、琉琴などをこなす唯一無二のマルチプレイヤー。また自身の創作活動だけでなく、各アーティストとの共演(例えば2022年に元THE BOOMのギタリスト小林孝至氏との弦楽器 duo「KUON」結成)や津軽三味線とのコラボレーションなどで幅広く活躍し、活動は国内以外ハワイ、アジア、北米、南米までに及ぶ。現在、沖縄大学非常勤講師。2020年よりRBCi ラジオ「民謡で今日拝なびら」のレギュラーパーソナリティを勤める。

石垣 優 (ex やなわらばー) ISHIGAKI Yu



沖縄県石垣島出身の女性シンガー。石垣島から上京後、幼なじみ女性ユニット「やなわらばー」を結成。2003年「青い宝」でデビュー。ドラマ主題歌に抜擢された「拝啓〇〇さん」、「いちごいちえ」などを収録したアルバム「歌ぐすい」がチャート上位にランクインするなど話題を呼ぶ。2020年11月に東京国際フォーラムでのラストライブをもって「やなわらばー」を解散。その後、2021年より二人分の想いを背負い、ソロ活動をスタート。2023年5月「君がくれたもの」が、清涼飲料水「CHOYA 夏梅」のCMタイアップ曲に決定。これまでリリースした楽曲の数々がCMソングとして起用されるなど、ソロアーティストとしても多くの人に歌を届ける。時代に左右されず、聴く人の心に響く唯一無二の歌声は自然と涙を誘う。

演出/構成 佐原一哉 SAHARA Kasuya



1958年福岡県北九州市生まれ。同志社大学卒業。音楽プロデューサー、キーボード奏者、作詞作曲編曲家。主に、沖縄の民謡や関西の河内音頭や江州音頭等、日本の伝統的大衆音楽と関わり、プロデュースする。過去のプロデュースアーティストは『ネーネーズ』(沖縄民謡)『初代桜川唯丸』(江州音頭)『河内家菊水丸』(河内音頭)など。現在は主に沖縄民謡の『古謝美佐子』及び『うないぐみ』の総合プロデューサー。作曲家としては森進一、都はるみ、三波春夫、夏川りみ、中尾彬等に曲を提供する。代表作曲作「壺神〜ヤマトグチ」(夏川りみ)は2003年度日本レコード大賞金賞を受賞。CDレーベル「DISC MILK」主宰。その他、コンサートなどの企画、構成、演出、を始め、文楽人形と古謝のコラボ作品「吉屋チル〜物語」の脚本や、映画「鬼に訊け〜宮大工 西岡常一の遺言」や「洗骨」などの音楽を手がけるなど、多岐に活躍する。

【会場アクセス】※会場は四谷区民ホールです。

住所：新宿区内藤町 87 番地

地下鉄：東京メトロ丸の内線「新宿御苑前」

2番出口(大木戸門)より徒歩5分

都バス：品97 新宿駅西口～品川車庫「新宿一丁目」下車



【入場券取扱い】

全席指定 4,500円

※未就学児入場不可

【友の会先行販売】 4月22日(月) 10:00～ 電話・Web / 13:00～ 窓口

【Web販売】 4月25日(木) 10:00～

【一般販売】 4月30日(火) 10:00～ 電話 / 13:00～ 窓口

【プレイガイド】 5月1日(水) 10:00～ (イープラス)

※新宿文化センター友の会の新規入会を中止しております。

※車椅子でご観覧の希望は、下記問合せ先までお電話でご連絡ください。

※電話予約でチケットの郵送を希望される場合、別途チケット郵送料84円をご負担いただきます。

※チケットご購入の際に収集したお客様の個人情報は、チケット発券システム「GetIt!」および、当財団個人情報保護規定に基づき、適正かつ厳重に管理いたします。

※公演中止の場合以外のチケット払戻しはできません。また、紛失の場合も再発行はできませんので、ご注意ください。

※公演内容の変更および中止等が発生した場合は、新宿文化センター Web サイトにてお知らせします。最新情報を確認の上ご来場ください。



問合せ・チケット電話予約：新宿文化センター仮事務所 TEL:03-3350-1141 (平日9:00～17:00)

公演当日7月27日(土) TEL:090-9209-3028 (9:00～20:00 ※公演当日のみ受信可能)

主催：公益財団法人新宿未来創造財団

共催：新宿区

後援：新宿エイサーまつり大会委員会 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー